

1月 うさぎぐみだより



岐阜市大門町1番地 聖徳保育園

あけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願ひします。



子どもたちの元気いっぱいの笑顔が揃い、新しい年がスタートしました。いよいよ子ども同士のつながりも強くなり、かけよって全身で嬉しさを伝え合う子どもたちの姿を見ると、心も体もひと回り成長したように感じます。子どもたち一人一人を丁寧に見つめ、この時期にしかできない経験を通して思いやりの気持ちが育つような保育を心がけていきたいと思います。

<ねらい>

- ◎生活リズムを整えながら、寒い冬を健康で安全に過ごせるようにする
- ◎保育士や友だちと一緒に冬の遊びやごっこあそびを楽しむ

今月の予定

- 1日(木) 元旦
5日(月) 第3学期始業式
バス送迎始まり
6日(土) 誕生児写真撮影
発育測定
10日(土) 園内外消毒
12日(月) 成人の日



- 16日(金) 避難訓練
17日(土) 園内外消毒
23日(金) 誕生会
24日(土) 園内外消毒
28日(水) 交通安全教室
歯科検診
31日(土) 園内外消毒

お知らせ



雪が降ったら雪あそびをしたいと思
います。手袋、上着、長靴、着替え等
の用意をお願いします。

インフルエンザ予防に ビタミンCを取り入れましょう！

子どもはウィルスに対する免疫が弱く、大人よりも風邪やインフルエンザにかかりやすいです。ビタミンCは体の免疫力を高め、万一病気になっても回復を早めてくれます。普段から食事に取り入れて病気になりにくい体作りをしましょう。

特に新鮮な果物や野菜にはビタミンCが豊富。ビタミンCは水に溶けやすい性質があるので、スープや鍋がおすすめです。



お正月あそび



福笑いや凧揚げ、こま回しなど日本の伝統を感じながら楽しくあそべるお正月あそび。

お正月やすみ、ご家庭ではどのようなあそびを楽しみましたか？

保育園でも手作りの正月あそびを楽しみたいと思います。

ノロウィルスについて

ノロウィルスが流行しています。そこで保育園では少しでも感染を少なくするためにグッズを揃えています。家庭でも、いざという時のために参考にしていただければと思います。

グッズの中には、雑巾、マスク、使い捨てエプロン（ビニール袋を利用して作る）、使い捨て手袋、ペーパータオル、塩素系消毒剤（家庭ではハイターなどです。ノロウィルスには、アルコール消毒は効果がありません）が入っています。とにかく感染力が強いのが特徴です。準備をしておくとよいでしょう。

処理方法として・・・

- ・雑巾、マスク、手袋は嘔吐物と一緒に密封して捨てましょう。
- ・塩素系消毒剤を溶かした水で床などを広めに拭きましょう。
- ・嘔吐物、下痢便の付着した衣服は水洗いした後、塩素系漂白剤で消毒をしましょう。水洗いした場所も消毒しましょう。
- ・予防は何といっても手洗いです。



子どもの姿



冷たい風が吹く寒い日でも、寒さに負けず体を動かして元気いっぱいあそぶ子どもたちです。朝から「お外であそぶ？」「屋上であそびたーい！」という元気な声がたくさん聞こえてきます。上着を着ると「自分でできる」と言ってファスナーやボタンかけに挑戦する子や帽子を一人で上手にかぶる子も増えてきました。

屋上や園庭へ出ると「〇〇ちゃん、一緒にあそぼ」「いいよ」「楽しいね」といった友だちとのやりとりも多くなりあそびを楽しんでいます。

七草がゆを食べよう！

毎年1月7日にはせり、なづな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな（かぶ）、すずしろ（大根）の春の七草を使った七草がゆを食べ、無病息災を願う習慣があります。離乳食に使われるおかゆは、消化が良く感染症が流行する冬の時季、食欲がない時や、お腹の調子が悪い時の食事にも適しています。

子どもの心と行動



集団生活を送るために守らなければいけないルールがあります。ただ「約束を守らなければいけないんだよ」と言葉だけ伝えても、まだ理解できないと思います。

この時期の子どもたちには“生活体験を通してルールを伝えていく”ことが大切です。実際に見本を見せたり、自分で体験をしたりして初めて“みんなで順番に使う気持ち良さ”が伝わるのだと思います。

今は友だちとの関わりを通して、相手の気持ちを理解したり必要なルールを学んだりする時期です。すぐに理解できなくても長い目で見守っていきましょう。また、食事、排泄、着脱で「自分で」と得意そうにする姿が増えてきました。できないことに目を向けるのではなく、できたことを大いに褒めて、その姿を見守りながら自分でできた嬉しさに共感し、満足感を自信につなげていきましょう。

おもちの食べ方に注意！！

おもちは喉に詰まらせるので危ないから出さないではなく、食べ方や与え方に注意しておいしく食べましょう。

- ① 小さめにちぎる
- ② きなこをまぶして食べやすくする
- ③ 切れ込みを入れて焼く
- ④ 口に入れすぎない
- ⑤ 食べているときに目を離さない

